

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2019-201957 (P2019-201957A)
【公開日】令和 1 年 11 月 28 日 (2019.11.28)
【年通号数】公開・登録公報 2019-048
【出願番号】特願 2018-99517 (P2018-99517)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 24 日 (2021.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、

所定の表示領域に所定の画像を表示可能であり、

前記所定の画像が表示されるかどうかを示唆する示唆演出を実行可能であり、

前記所定の画像には、第 1 の画像と、当該第 1 の画像よりも遊技者に有利な有利遊技状態に設定される期待度が高い第 2 の画像と、があり、

前記示唆演出には、前記第 1 の画像が表示されるかどうかを示唆する第 1 示唆演出と、前記第 2 の画像が表示されるかどうかを示唆する第 2 示唆演出と、があり、

前記第 1 示唆演出の実行後に前記第 1 の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第 2 示唆演出の実行後に前記第 2 の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第 1 示唆演出の実行後に前記第 1 の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、前記第 2 示唆演出の実行後に前記第 2 の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、が異なることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の遊技機は、

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、

所定の表示領域に所定の画像を表示可能であり、

前記所定の画像が表示されるかどうかを示唆する示唆演出を実行可能であり、

前記所定の画像には、第 1 の画像と、当該第 1 の画像よりも遊技者に有利な有利遊技状態に設定される期待度が高い第 2 の画像と、があり、

前記示唆演出には、前記第 1 の画像が表示されるかどうかを示唆する第 1 示唆演出と、前記第 2 の画像が表示されるかどうかを示唆する第 2 示唆演出と、があり、

前記第 1 示唆演出の実行後に前記第 1 の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第 2 示唆演出の実行後に前記第 2 の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第 1 示唆演出の実行後に前記第 1 の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、前記第 2 示唆演出の実行後に前記第 2 の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、が異なることを特徴とする。